令和7年度　長崎県特別支援学校キャリア検定（新上五島地区）

９月１１日（木）に新上五島町石油備蓄記念会館にて、令和７年度長崎県特別支援学校キャリア検定（新上五島地区）が行われました。

今年度、初めて新上五島地区で開催され、上五島分教室の全生徒７名が長崎県特別支援学校キャリア検定に参加し、清掃部門のテーブル拭きに取り組みました。生徒は職業の授業で清掃の手順や道具の使い方を覚えて、何度も練習を積み重ねて本番を迎えました。開会式では、生徒を代表して２年生の比嘉さんが挨拶を行い、「上五島でキャリア検定を行えることに感謝して頑張りたい」と発表しました。大勢の観客、静まり返った会場の中での試技だったため、緊張で表情が硬くなる生徒もいましたが、一人一人が練習の成果を発揮しようと真剣に取り組んでいました。

閉会式では、認定証が授与され、目標が達成できた生徒、惜しくも目標に届かず悔しい思いをした生徒と様々でしたが、キャリア検定を通して、目標に向かって努力することや、身だしなみを整えること、手順を覚えて集中して取り組むことといった働く上で大切なことを学ぶことができました。